

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: Lit office

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																									
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・経営理念を明文化し、経営者は、会社のあるべき姿を従業員に説明し共有している。 ・経営理念の内容を口頭説明し、月1回の内容確認をミーティング時に行っている。									8	9													17			
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守を行動指針に掲げ、事務所に掲示して法令遵守の重要性を常に確認している。																						16				
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・一個人としても、一事業としても公正な取引に努め、その重要性を常に確認している。 ・仕入れ先等に対し、不当な値引き交渉をしないようにしている。																						10			16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・事業の代表として、自らの事業活動が、社会・環境に及ぼす正と負の影響(可能性)を把握している。																							16			
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許、商標、著作権などの侵害排除について、常に細心の注意を払っている。 ・特許、商標、著作権などはSNSでの発信や、広告宣伝時にインターネットでの検索や広告代理店にて確認を行っていただくよう注意を払っている。										8.2 8.3	9															
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報の漏洩がないよう、鍵付き棚に保管している。 ・必要以上にお客様の個人情報を入手しないよう徹底している。																							16			
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・お客様のご意見はもちろん、定期的に取引先・競合企業・行政機関などと双方向コミュニケーションや意見交換を行なっている。 ①取引先とは商品についての市場状況や価格の変動について最低月1回の情報交換や確認を行なっている。 ②競合企業(同業者)とは定期的に市場動向(お客様の動きやニーズ)について情報交換を行なっている。 ③行政機関(観光協会など)とは窓口で現状の報告や情報交換を口頭もしくはメールにて連携を行なっている																							16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・取引先の活動に関心をもち、対話に努めている。 ・当社では天草の新鮮な海産物を取引先より直接卸して頂いて為、問題意識(漁獲量や気候変動や適正価格)について、取引を行う度に情報の交換や共有を行なっている。 ・個人客への人権やハラスメント防止に対し、細心の注意を払っている。					5					8		10		12	13	14	15	16	17							
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●													9		11										13.1		16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●													8	9													17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●							1	2				5		8							12	13	14	15	16	17		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: Lit office

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																									
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・性別、年齢、障がい、国籍、出自などに関わらず不特定多数のお客様を受け入れている。 ・差別のないよう、言動や接し方に細心の注意を払っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5							8.5 8.7 8.8		10.2 10.3											16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・常に安全な職場を保ち、衛生管理にも気を配っている。 ・消防や保健所の点検を定期的に受けている。													8.8													
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員の公正な待遇を行なっている。														8.5		10.2 10.3										
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・業務効率化による労働時間の短縮、家事や育児と仕事の両立に取り組んでいる。具体的には、決まっていた勤務時間内に当日の仕事内容が完了次第に勤務時間を短縮し、退勤も選べるように柔軟なワークライフを設定している。														8.5 8.8		10.3										
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・将来役に立ちそうな研修や講習は積極的に参加している。 ・将来の人財確保のために、天草地域雇用創出協議会の研修に参加している。														8	9											
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康診断や予防接種などを定期的に行なっている。基本費用は給料にて還元している。 ・健康維持向上を呼び掛け、スポーツを推奨している。地域のスポーツ交流会などに強制せずに参加を推奨している。またワークタイム中に休憩(15分のティータイム)とストレッチタイム(14:00~15:00の間の10分間)も設けている															8											17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・お客様として、人種、性別問わず、特に外国人を積極的に受け入れる準備をしている。 ①外国語(中国語・英語)のご案内や説明書を常備している。 ②中国のSNSを運用し定期的に発信や宣伝を行なっている。 ③外国との行き来が正常化後は中国を中心とした東南アジアへの営業を予定している。 ・コロナ後のインバウンドに備えて、必要に応じて外国籍や外国語を得意としている人材の採用も検討している。具体的には熊本学園大学の外国語学部の生徒などの採用も考えている。				4.4	5.1 5.5										8.5		10.2 10.3								16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・施設内のお客様同士、社員とお客様の接触を減らす為に、セルフチェックアウトを実施している。 ・お客様に合わせて柔軟なワークタイムを実施している。															8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●																	8	9.1		11	12							
21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●																	8	9			12								

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: Lit office

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・有害物質が入っているものは原則上利用しない。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・自社のエネルギー使用量を把握している。 ・お客様が入らない場合は電化製品のコンセントを外している。 ・防寒対策は灯油などの石油製品の代わりに焚火の提供を行なっている。							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シート等を用いてCO2排出量を算出してあり、一年間を通して特に冬場の節電に取り組んでいる。 ・冬場のエアコンの温度を原則上24度に設定している。 ・お客様のチェックイン前は原則上冷暖房の使用を控えている。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・敷地内に芝生の面積を増やし、生物や植物の環境に配慮している。					6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・使い捨て製品を最低限に抑えている。 ・環境に配慮した材料、製品、サービスの提供を通じ、生物多様性保全に努めている。									9.4		12.2 12.4 12.5			14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・事業所内の植物への散水は原則上井戸水を利用している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.a					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙利用を推進している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2			6.4									14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・空地を再利用し、芝生の植え付け、施設内の植樹を実施している。											11.6 11.7			13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・地域の海のゴミ拾いを行なっている。												12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2			13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2	

